



LAME YARN CONCIERGE SHEET

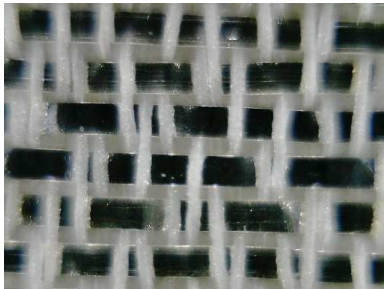
ラメ糸コンシェルジュシート

No. 2014020707



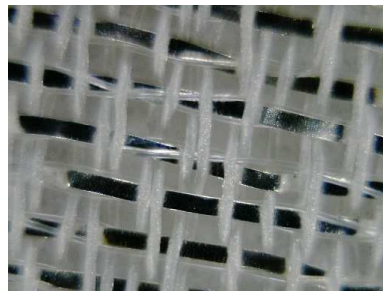
ラメ糸（スリット糸）の幅と厚みの変化と生地の変化

アドバイス内容



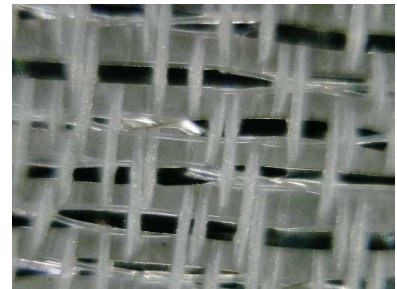
A 130 切(0.23mm)
25 ミクロンのラメ糸

巾 35%down ↓



B 200 切(0.15mm)
25 ミクロンのラメ糸

厚み 50%down ↓



C 200 切(0.15mm)
12 ミクロンのラメ糸

ラメ糸（スリット糸）は、他の「糸」と異なり四角い形状です。「切巾（きりはば）」という独自の単位で巾を表しますが、mm に変換すると「200 切」は 0.1515mm。「130 切」は 0.233mm です。「曲尺（かねじゃく）の一寸」（30.3mm）を切巾の数値で割ることによって換算します。

たとえば、「80 切」なら $【30.3 \div 80(\text{切}) = 0.37875(\text{mm})】$ になります。

見た目によく分かる巾だけでなく、「厚み」も重要です。厚みは「ミクロン」（マイクロメートル・ μm ）で表します。先染め用の 1PLY のラメ糸は「12 ミクロン」、2PLY のラメ糸は「25 ミクロン」が多いですが使用用途などによって様々な厚みがあります。市場に流れているのは 6～50 ミクロンの間くらいです。「ゲージ」という単位を使う人もいます。

ラメ糸の厚み・巾を変化させることによって、生地の風合い・光沢を変化させることが出来ます。

1. 外観的にラメ光沢を増減させたい場合
 2. 風合いを柔らかくしたい場合
 3. 製織・編みしやすいように糸に強度を持たせたい場合
- などにラメ糸の巾・厚みのコントロールが必要になる時があります。

生地 A・B・C を比較してください。A→B は同じ組織の生地でラメ糸の巾を細くしたものです。光沢の変化・肌触りの変化が分かりやすいです。B→C が 同じ組織で ラメ糸の厚みを薄くしたものです。

見た目の光沢の変化はわかりにくいですが、肌触りがよりソフトになっています。



泉工業株式会社

<http://www.izumi-kingin.com/>

〒610-0114 京都府城陽市市辺西川原19

TEL: 0774-52-0709 担当: 福永・山田

